

お客様 各位

2011年 3月 25日

キッツマイクロフィルター製 浄水器における放射性物質に対する除去能力について

株式会社 **キッツ** マイクロフィルター

はじめに

2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質及び放射線の汚染被害が拡大していく中で、各所の浄水場におきまして放射性物質の検出が報告されています。

当社は、一般家庭および業務用としてさまざまな浄水器を製造、販売しておりますが、「水道水中の放射性物質は除去可能でしょうか？」というお問い合わせをお客様からいただいております。

ここにお問い合わせのお客様に対しまして当社の見解を申し上げます。

1. 当社浄水器による水道水中からの放射性物質の除去（ろ過）について

当社の浄水器については、最大で「家庭用品品質表示法」により定められた除去対象13物質と、「浄水器協会」で定められた除去対象2物質について、除去能力を確認しています。

今回の放射性物質に関しては、この対象物質から外れているものであり、除去の可否が実証できておりません。よって、現時点で当社の浄水器製品にて放射性物質除去（ろ過）に関しては明確にお答えできかねる状況でございます。

2. 浄水器と放射性物質の補足説明

当社浄水器は、概ね「中空糸膜」と「活性炭」というろ材で構成されております。

【中空糸膜の除去能力】

中空糸膜では、物理的なろ過になりますので、放射性物質の大きさが問題になります。ヨウ素やセシウムは単体での粒子径は非常に小さく当社の中空糸膜では除去出来るか否かは現段階では判断いたしかねます。また、凝集し、ある程度(0.1 μ m)の大きさになった場合は、除去が可能ですが、中空糸膜の表面で捕捉されたものや堆積したものなどの挙動（固形化、イオン化）も不明です。また、当社におきましては放射性物質の知見やテスト結果もないことから基本的に中空糸膜による除去性能に関して正確に判断出来ない状況です

【活性炭の除去能力】

活性炭につきましては、元素としてのヨウ素は、一般的に吸着可能と言われております。

但し放射性ヨウ素に対する効果については、当社において実験データが無く責任を持ってお答えできる状態ではございません。活性炭を使用した浄水器を使用しないよりも使用した方が良いとは思われますが、その効果については保証できません。

一部 Web 上で取り沙汰されています、「ゼオライト」には、セシウム等の放射性物質を吸着する能力があるとされています。当社の浄水器のひとつに溶解性鉛吸着材としてゼオライトを使用している製品があるため、「放射性物質に対して有効である」という風評があるようです。

当社の使用しているゼオライト（溶解性鉛吸着材）は、水道水中に溶け込んだ鉛イオンや銅イオンを選択的に吸着するように調整されていますので、今回の放射性物質の吸着に能力を発揮するかどうかは試験データがございません。

以上